

シンポジウム

観光地の 持続可能性 これからの展望

2020 **2/8** 土

14:00～16:30 (13:30開場)

会場 京都経済センター 6階 会議室 6-D
(京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 番地)

定員 80名 (事前申込み優先)

参加費 無料

〈第1部〉基調講演

テーマ：「観光地の環境対策を通じた住民と観光客との持続可能な共存」

講師：**宗田 好史氏**

(京都府立大学副学長、京都和食文化研究センター長)

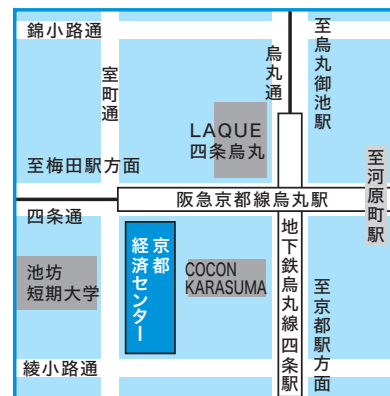
〈第2部〉パネルディスカッション、質疑応答

登壇者：**宗田 好史氏**

大嶋 博規氏 (公益財団法人 祇園祭山鉾連合会 副理事長)

石川 恵介氏 (嵐山商店街 副会長)

太田 航平氏 (一般社団法人 祇園祭ごみゼロ大作戦 理事長)



主催・お問い合わせ：公益財団法人京都市環境保全活動推進協会 アジェンダ課

Tel: 075-647-3535、Fax: 075-647-3536、E-mail: agenda@ma21f.jp

協力：一般社団法人 祇園祭ごみゼロ大作戦

後援：公益財団法人 祇園祭山鉾連合会

※この活動は 2019 年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金助成金の助成を受けて実施しています。



観光地で見られる様々な問題が地域に負担をかけていることが話題になっています。そのような中、京都の夏の風物詩「祇園祭」や有数の観光地「嵐山」では新しい試みが動き出しています。観光地とその取組の持続可能性について、地域の方の声を聴きながら皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。



講師紹介



宗田 好史氏

ピサ大学・ローマ大学大学院にて都市・地域計画学を専攻、歴史都市再生政策の研究で工学博士(京都大学)。国際連合地域開発センターを経て、1993年より京都府立大学准教授、2012年より同教授。国際記念物遺産会議日本委員会 理事、京都府地球温暖化防止活動推進センター理事、京都市景観まちづくりセンター理事、(特)京町家再生研究会副理事。2015年に京都和食文化研究センター長、2016年に京都府立大学副学長。

大嶋 博規氏

京都祇園祭の山鉦巡行を齎行している(公・財)祇園祭山鉦連合会副理事長に昨年11月就任。京都府警・露天商組合・ゴミ対策等を担当理事として受持ち、安全・安心・美しい祇園祭を目指す。同時に鉦町の一つ、綾傘鉦保存会の理事も兼任している。

石川 恵介氏

嵐山商店街副会長。竹工芸品店「いしかわ竹乃店」代表取締役。商店街のゆるキャラ「月橋渡くん」を世に送り出すほか、嵯峨嵐山地域の五つの商店街でつくる「嵯峨嵐山おもてなしビジョン推進協議会」でも様々な対策を行っている。

太田 航平氏

持続可能な地域づくりの"仕掛け"や"仕組みづくり"を行うNPO「地域環境デザイン研究所ecotone」代表理事。主な活動のひとつとして展開する2R(リデュース・リユース)をキーワードとした「リユース食器を活用した環境対策」は全国に広がり、日本三大祭である京都の祇園祭や大阪の天神祭でも導入され、ごみの具体的な削減につなげている。

参加申込書

公益財団法人京都市環境保全活動推進協会 アジェンダ課

Fax 075-647-3536

E-mail agenda@ma21f.jp

お名前	
ご所属(あれば)	
電話番号	
E-mail又はFAX	